

## 国語科・ルーブリック（「デザインの本意」）

評価項目	知識・技能（分かる）	思考力・判断力（考える）	表現力（伝える）
観点の説明	対比の構造を理解できている。	本文中の言葉を根拠として考えることができている。	対比の関係、主張と具体例の関係を明確にし、本文の構造を分かりやすくまとめている。
	具体例の役割について理解できている。		自分の探してきた具体例について分かりやすく説明することができている。
	接続詞の働きについて理解できている。		
3	対比の関係をもとに、筆者の主張を読み取ることができている。	本文中の表現を根拠として、筆者の主旨に合致した具体例を挙げることができている。	対比の関係、主張と具体例の関係を踏まえ、伝わる工夫を凝らして記事にすることができている。
	具体例をもとに筆者の主張を読み取ることができている。		本文中の表現を自分の言葉でかみ砕いて説明し、具体例を紹介することができている。
	接続詞の働きを理解し、筆者の主張を読み取ることができている。		
2	対比されている物の特徴を、それぞれ指摘できている。	本文中に書かれている表現の一部に着目して具体例を探することができている。	対比の関係、主張と具体例の関係が明確になるように、記事をレイアウトすることができている。
	具体例を一般化することができている。		本文中の表現を用いて、具体例を紹介することができている。
	接続詞の役割を理解し、文章の構造をつかむことができている。		
1	対比の関係に気づくことができていない。	根拠として取り上げた表現が不適切で、筆者の主旨に合致する具体例を探すことができていない。	指示された内容をもれなく記事に盛り込むことができていない。
	本文中の具体例を指摘できている。		本文中の言葉と結びつけることはできないが、具体例についての説明はできている。
	筆者の主張に結びつく接続詞を指摘することができている。		
0	対比の関係に気づくことができていない。	本文中の表現に合致する具体例を探すことができない。	指示された内容をすべて記事に盛り込むことができていない。
	具体例を指摘できない。		具体例についての説明がわかりにくい。
	筆者の主張に結びつく接続詞を指摘することができない。		